

M37 期日より

阪本善彦（清水勝彦ゼミ）

KBS 同窓会の皆様（そして M37 期の同期の皆様）こんにちは。

今年度から同窓会正会員になりました M37 期についてのご紹介とイベントのご案内をさせていただきます。

M37 期は 2014 年 4 月入学、2016 年 3 月修了の 108 名で、内訳は概ね退職・休職者が 5 割、新卒 2 割、留学生 1.5 割、企業派遣 1.5 割ですが、出自によらず非常に和気藹々とした学年です。

少し振り返りますと、入学すると早速 TOEFL（Test of English as a Foreign Language）の（強制）受検があり、翌日からは伝統の下田東急ホテルでの合宿で「同じ釜の飯を食う生活」のスタートを切りました。

1 年目は基礎科目の予習に追われながらも、スポーツデイや日々の延長戦（現在 KBS がある日吉協生館の 1 階には HUB という PUB があります）を通じて仲を深めてきました。

また、2 年生の春からは EMBA の 1 期生が合流し、ヨコの繋がりだけでなく、タテ、ナナメの繋がりも拡大する中、M30 代の会（M30 期～のスマール同窓会：<http://www.kbs.keio.ac.jp/news/2016/014957.html>）や委員長杯（http://www.kbs-obkai.com/event/kbscup/h27_02.html）が開催されるなどスマールネットワークイベントも開催されました。

この春、無事に修了し皆、新たなキャリアに分かれて行きましたが、LINE や Facebook などの SNS を通じた近況報告や、オフラインでも BBQ など時折集まりながら交流を深めています（写真）。



今後は各種イベントを通じてタテ、ヨコ、ナナメの繋がりを太く、そして何かKBSらしい面白いことができればと勝手ながら考えておりますので何卒よろしくお願い致します。

最後に、この場をお借り致しまして2つイベントのご案内をさせていただきます。

(1) 委員長杯 (全員)

詳細未定だそうですが、昨年度は同窓会の皆さまにもご参加頂き、ケースを踏まえた現役生による提案に対して鋭いご質問を頂戴する場面があり、同日の交流会等を通じて、在校生からは「卒業生の方とお会い出来、また意見も頂き非常に有意義なイベントだった」という意見を多数頂戴しております。お忙しいところとは存じますが、ご案内が来ましたら是非ご参加ご検討下さい。

(2) M30代の会 (M30期～)

対象は限られますが今回第三回かつ、来年入学するのはM40期となるため現在の形でのイベントは今回が最後(より発展することを願いますが…)となります。別途、各代ご案内が来ているかと思いますが、12月11日(日曜日)17時～九段下のホテルグランドパレスです。お忙しいところとは存じますが、久々に同期の集まり+タテの繋がりで是非お運び下さい。

以上